

一般質問 町政を問う

自民 公明 住民 公民 自民
 党 党 党 党 党
 主 主 主 主 主
 日 日 日 日 日
 本 本 本 本 本
 共 共 共 共 共
 産 産 産 産 産
 党 党 党 党 党

質問文は、質問者本人が200文字以内で執筆した原文をそのまま掲載しています。

どう推進する、モーガンヒル市との姉妹都市事業

小山 典男 議員（自民）



町長 来年度から中学生の相互交流を開始

質問 モーガンヒル市の訪問団が11月に初来町した。今後は、住民間交流が行われる計画であり、両都市の発展を願って止まない。しかし、姉妹都市事業の多くを寄附で賄えるモーガンヒル市と、公金に依存せざるを得ない町とは、事業の柔軟性が異なるものと考えられる。そこで、次の4点を伺う。

問① 今回の訪問団初来町に支出された経費は。

町長 事業経費が約38万円。職員の超過勤務手当が約40万円。

問② 交流事業に期待するものは。

町長 教育振興、ビジネスや技術交流、健康や環境分野での情報の共有など。

問③ 交流事業の具体的計画案は。

町長 来年度、中学生の相互交流を開始する。その際、選抜方法やどこまで補助できるかなどについて計画は、今後検討していく。

問④（仮称）姉妹都市交流基金創設の考えは。

町長 現時点での新たな基金創設は難しいが、将来的には視野に入るものと考えている。



あいさつするケネディ前市長(町民会館)

箱根ヶ崎駅西口を起点としたバス路線計画を問う

石川 修 議員（自民）



町長 必要性はあると強く認識している

質問 町では、快適で便利な都市基盤づくりを目指し、箱根ヶ崎駅西の開発を重点課題として着々と進め、特に

福3・4・12号線の開通は、予算編成方針にその推進を示している。そこで次の3点について町長の所見を伺う。

問① 福3・4・12号線の箱根ヶ崎駅西口までの開通予定は。

町長 地権者との交渉を続け、22年度に開通予定。

問② 南平・エコーパーク等経由するバス路線計画及び長岡・西松原・東松原を經由するバス路線計画は。

町長 西口からのバス路線の必要性はありと強く認識している。

問③ バス会社に対する折衝計画は。

町長 バス会社を含む交通事業者に対しては、事業の概要説明を既に実施している。今後は東西駅前広場を基点とした効率的なバスルートが構築されるよう要請していく。

また、路線の拡充・増便による住民の利便性の向上が図られるよう、議会の交通環境対策特別委員会と協力し、鋭意折衝していく。

町道385号線の冠水対策を

高水 永雄 議員（自民）

町長 解消に向け都にも要請



町道385号線(石畑上駐在所東側)

質問 狭山池を源にした残堀川が流れている。雨水対策の改修工事も今年度で完成の見込みである。以前と比較すると、何倍もの流量を処理でき、景観も美しく、側道も町民にとって憩いの場や、散歩コースともなり近隣の住民も快適な住環境が保たれ、氾濫の危険が解消した。しかし、石畑上駐在所付近の町道385号線の一部が冠水して不便を強いられている。早急に改善策を取るべきと思うが、町長の所見を伺う。

町長 ご指摘の場所は、川に対して逆勾配であり、さらに行き止まりの道路になっていて。また、この道は青梅街道からの雨水の流入もある。町では、これまでも側溝の改良や排水ポンプの設置など冠水対策に努めてきているが、解消には至っていない。そこで、都に対し、青梅街道の流水を防ぐための側溝の改良を要請するなど、解消に向けて鋭意努力していく。

こんな質問もありました
 公共建築物の一元管理を。
 町長 当面は現体制で適正管理に努めたい。



駅西口ロータリー